

会 議 録

(/)

会議の名称	第15回 川越市歴史的風致維持向上協議会																					
開催日時	平成30年11月2日(金) 14時00分 開会 ・ 15時30分 閉会																					
開催場所	川越市役所本庁舎 第5委員会室																					
議長(会長) 氏名	石黒 哲郎																					
出席委員 氏名(人数)	<table border="0"> <tr> <td>会長</td> <td>石黒 哲郎</td> <td>委員</td> <td>山野 清二郎</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>酒井 紀美</td> <td>委員</td> <td>牧野 彰吾</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>篠崎 幸恵</td> <td>委員</td> <td>田口 陽子</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>田中 三喜雄</td> <td>委員</td> <td>宮本 一彦</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>二瓶 朋史</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上9名(議長含む)</p>		会長	石黒 哲郎	委員	山野 清二郎	委員	酒井 紀美	委員	牧野 彰吾	委員	篠崎 幸恵	委員	田口 陽子	委員	田中 三喜雄	委員	宮本 一彦	委員	二瓶 朋史		
会長	石黒 哲郎	委員	山野 清二郎																			
委員	酒井 紀美	委員	牧野 彰吾																			
委員	篠崎 幸恵	委員	田口 陽子																			
委員	田中 三喜雄	委員	宮本 一彦																			
委員	二瓶 朋史																					
欠席委員 氏名(人数)	<table border="0"> <tr> <td>副会長</td> <td>福川 裕一</td> <td>委員</td> <td>後藤 治</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>藤村 龍至</td> <td>委員</td> <td>原 知之</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>佐藤 由美子</td> <td>委員</td> <td>勝村 直久</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>末木 啓介</td> <td>委員</td> <td>中沢 雅生</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上8名</p>		副会長	福川 裕一	委員	後藤 治	委員	藤村 龍至	委員	原 知之	委員	佐藤 由美子	委員	勝村 直久	委員	末木 啓介	委員	中沢 雅生				
副会長	福川 裕一	委員	後藤 治																			
委員	藤村 龍至	委員	原 知之																			
委員	佐藤 由美子	委員	勝村 直久																			
委員	末木 啓介	委員	中沢 雅生																			
事務局職員 職氏名	<table border="0"> <tr> <td>文化財保護課</td> <td>課長</td> <td>田中 敦子</td> <td></td> </tr> <tr> <td>都市計画課</td> <td>課長</td> <td>小林 武</td> <td></td> </tr> <tr> <td>都市景観課</td> <td>課長</td> <td>大澤 健</td> <td>副参事 福釜 周二</td> </tr> <tr> <td></td> <td>副課長</td> <td>粕谷 勝</td> <td>副主幹 池田 麗子</td> </tr> <tr> <td></td> <td>主査</td> <td>上村 麻梨子</td> <td>主任 高松 参次郎</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上8名</p>		文化財保護課	課長	田中 敦子		都市計画課	課長	小林 武		都市景観課	課長	大澤 健	副参事 福釜 周二		副課長	粕谷 勝	副主幹 池田 麗子		主査	上村 麻梨子	主任 高松 参次郎
文化財保護課	課長	田中 敦子																				
都市計画課	課長	小林 武																				
都市景観課	課長	大澤 健	副参事 福釜 周二																			
	副課長	粕谷 勝	副主幹 池田 麗子																			
	主査	上村 麻梨子	主任 高松 参次郎																			
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 あいさつ 3 議 題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 平成29年度進行管理・評価シートについて (2) 平成30年度事業予定について 4 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 歴史まちづくり法10周年記念シンポジウムについて (2) 歴史的風致維持向上支援法人の指定について (3) 歴まちカードの配布について (4) 計画期間終了までのスケジュール等について 5 その他 6 閉会 																					

--	--

配布資料	次第 委員名簿 資料1 平成29年度進行管理・評価シート 資料2 川越市歴史的風致維持向上計画掲載事業等スケジュール表 資料3 蓮馨寺門前の立門前界限まちづくり推進に係る事業について 修景のためのガイドライン 報告事項
------	---

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
石黒会長	<p>開会</p> <p>(石黒会長あいさつ)</p> <p>歴史的風致維持向上計画が平成32年度で終わるため、今後どうしていくかが課題である。受け身ではなく市が主体となって動いていくことを念頭に置いてほしい。全国的に評価されている川越のまちづくりなので、今後とも向上していけるように宜しくをお願いしたい。</p>
事務局	<p>事務局より、人事異動等により変更があった委員の紹介を行った。</p> <p>【新委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川越市産業観光部長 田中三喜雄 ・川越市都市計画部長 二瓶朋史 ・埼玉県教育局市町村支援部文化資源課副課長 末木啓介 <p>協議会の成立について</p> <p>委員総数17名中、9名の出席を得ており、過半数の出席があるため、川越市歴史的風致維持向上協議会条例第5条第2項の規定により、協議会が成立していることを報告。</p> <p>協議会の公開・非公開について</p> <p>会議を公開することについて、各委員から「異議なし」の声を確認。公開することとした。</p> <p>傍聴希望者について</p> <p>傍聴希望者なし。</p>
事務局	<p>議事概要</p> <p>議 題</p> <p>(1)平成29年度進行管理・評価シートについて資料1</p> <p>(資料に基づき説明を実施)</p> <p>前回の協議会の際に出た意見を反映し、平成29年度末の内容に更新した後、今年の5月末に国へ提出。国からの指摘や意見について調整したのち、8月20日から川越市のホームページで公開している。併せて、国交省が管理している歴</p>

まちサイトでも紹介されている。

・前回の協議会時点の内容から修正した箇所について説明。

評価軸 - 2 『景観法に基づく届出等の件数』について、平成29年の10月末時点であったものを年度末の内容に更新。

評価軸 - 1 『市指定史跡松平大和守家廟所保存整備事業』について、国からの指摘により、「定性的・定量的評価」の欄の3段目の「平成29年度は1基の整備工事等を行った」という文言を「平成29年度は1基の整備工事、敷石の据え直し工事、雨水浸透トレンチ設置工事を行った」と、具体的な事業を記載するよう修正。また、整備工事後の写真を追加。

評価軸 - 2 『市指定史跡永島家住宅保存整備事業』について、10月末時点での内容を年度末時点のものに更新。

評価軸 - 4 『旧鶴川座保存活用事業』について、前回の協議会において、計画どおり進んでいないのではないかとの指摘を受け、進捗状況を計画どおり進捗していないに変更。

評価軸 - 8 『新築修景補助事業』について、新築修景ガイドラインの一部を抜粋して掲載。

評価軸 - 9 『都市景観重要建築物及び景観重要建造物の活用』について、工事前・工事後の写真を掲載。

評価軸 - 10 『指定文化財の保存修理事業』について、工事写真を追加。

評価軸 - 11 『伝統的建造物群保存地区保存整備事業』について、修理後の写真を追加。

評価軸 - 12 『伝統的建造物群保存地区内の景観補助事業』について、事業後の写真を追加。

評価軸 - 13 『伝統的建造物群保存地区保存活動事業の補助事業』について、開催日と審査件数について追記。

評価軸 - 15 『歴史的建造物再生・利活用マネジメントサイクル構築調査』について、ヒアリング対象、先行事例都

	<p>市を追加。</p> <p>評価軸 - 1 『文化財の保存・活用』について、旧山崎家別邸の来場者数や旧川越織物市場の事業予定を追記。国の指摘により、進捗状況を「計画通り進捗している」に変更。</p> <p>評価軸 - 2 『文化財の防災、保存及び活用の普及啓発』について、例年行われている文化財防火デーの喜多院等の防火訓練が悪天候により中止となったため、平成30年3月に行われた旧山崎家別邸の防災訓練の様子を掲載。</p> <p>評価軸 - 1 『歴史まちづくりの効果』について、「入れ込み観光客数の推移」のグラフを最新版に更新し、「川越まつり入れ込み観光客数」のグラフを「外国人観光客数の推移」のグラフに差し替え。</p> <p>法定協議会等におけるコメントについて、前回頂いた意見と対応方法について掲載。</p> <p>(以下、質疑応答)</p> <p>一部の質問等については、委員である市の所管部長にお答えいただいている。</p>
石黒委員	<p>グラフからもわかるように、外国人観光客数が急激に増加している。実際、現地を歩いても観光客の多さに驚くが、行政として観光客が多いことの悩みや特別な配慮をしていることがあれば教えてください。</p>
田中委員	<p>毎月8日を着物の日として、着物を着た方には協賛いただいた店舗で特典を得られる。レンタル着物屋は2、3年前までは2店舗ほどだったが、現在は7、8店舗程に増えた。お客の90%ぐらいが外国人だそう。中国人、韓国人だけでなく、東南アジアからの観光客も増えており、イスラム食ハラルの対応をする店も出てきたが、言語の関係で対応が追いついていない状況。</p>
山野会長	<p>外国人の方から市に対しての要求などはあるか。</p>
田中委員	<p>観光案内所に荷物を預ける所はあるかといった問い合わせがあった。</p>

山野委員	<p>レンタル着物屋さんでもって荷物を預かることはできないか。</p>
田中委員	<p>レンタル着物屋さんもスペースが限られているので、着替える場所がなくなってしまう。受け入れるのは難しいと考えられる。</p>
山野委員	<p>トイレについては何か要望はあるか。</p>
田中委員	<p>現在、公共トイレは洋式化が進んでいる。外国人からすると和より洋がいいと聞いている。</p>
牧野委員	<p>川越祭りの際に、中央通りに椅子を配置していることについて、高齢者にとってとても良いことだと思った。普段、高齢者が座るような場所はあまりなく、座ろうとするとお店に入って代金を支払わなければならない。高齢者対策や観光客対策で座れる場所を考えているか。</p>
田中委員	<p>街中にベンチを設置することについて、一番街などは敷地にスペースがなく、苦慮している。</p>
二瓶委員	<p>道路自体が狭く、ベンチを設置することで通行の妨げにもなりかねない。頂いたご指摘を検討していかなければならないが、すぐに何かできるかという点で難しい。</p>
田中委員	<p>補足すると、川越まつり会館の隣に無料休憩所があるので、そちらもご利用いただくと幸いです。</p>
牧野委員	<p>市として高齢者に十分配慮していますという柱がたつといいのではないかと。難しいのはわかるが、観光客を増やす方針であるのであれば、そういった対応も必要ではないか。</p>
田中委員	<p>Wi-Fiの整備で今年は喜多院に導入した。観光スポットではほぼ導入が完了した。</p>
宮本委員	<p>川越駅東口の整備について、案内サインについては2か国語から4か国語対応とした。どこまで対応するかは難しい。</p>
石黒会長	<p>日本は親切に外国語対応をしているが、外国ではここまで</p>

	<p>対応していないのではないか。担当部署で適切な対応を期待します。</p>
牧野委員	<p>進捗評価シートについて、旧川越織物市場は計画どおり進捗しているとなっているが、実際はどうか。</p>
事務局	<p>旧川越織物市場については、後ほどご説明します。</p>
石黒会長	<p>進捗評価シートの立門前線について、倒れかかっていた建物が取り壊されたが、これについては記載しなくていいか。</p>
事務局	<p>更地の部分は権利関係が複雑で今後どうなるかがまだわからない。都市景観形成地域でもあるので、どうにかしていきたいが、現状立ち入ることができない状況。</p>
事務局	<p>議 題</p> <p>(2)平成30年度事業予定について 資料2</p> <p>(資料をもとに説明)</p> <p>評価軸 - 1 『指定文化財の保存修理事業(市指定史跡松平大和守家廟所保存整備事業)』について、平成30年度は門の修理、家臣献納石燈籠の整備予定で、これらの事業について助成を行います。平成30年度で事業完了予定です。</p> <p>評価軸 - 2 『市指定史跡永島家住宅保存整備事業』について、事業の目途は立っておらず、今年度も施設の公開を行う予定です。</p> <p>旧川越織物市場整備事業、旧鶴川座保存活用事業は後ほど説明します。川越市蔵造り資料館整備事業について、各建物の耐震補強工事を予定していますが、状況が変わってきているので、こちらも後ほど説明します。</p> <p>評価軸 - 6 『歴史的地区環境整備街路事業』について、喜多院門前通り線については平成27年度に事業完了しております。喜多院外堀通り線については、今年度詳細設計をする予定です。</p> <p>立門前線について、こちらも旧川越織物市場と関連するため、後ほど説明します。</p>

評価軸 - 8 『新築修景補助事業』について、補助予定は1件ですが、決まった案件がないため、対象物件があれば対応します。

評価軸 - 9 『都市景観重要建築物及び景観重要建造物の活用』について、今年度9件の助成予定と緊急修繕があれば対応する予定です。

評価軸 - 10 『指定文化財の保存修理事業（三芳野神社社殿保存修理事業）』について、昨年度に引き続き、社殿の塗り工事と社殿周り敷石・石組みの修理工事に対し助成する予定です。

評価軸 - 10 『指定文化財の保存修理事業（三芳野神社社殿保存修理事業以外）』について、八坂神社社殿廻りの塗り工事を実施する予定です。

評価軸 - 11 『伝統的建造物群保存地区保存整備事業』について、今年度3件の修理事業に対する助成を予定しています。

評価軸 - 12 『伝統的建造物群保存地区内の景観補助事業』について、1件を予定していますが、決まった案件がないため、対象物件があれば対応します。

評価軸 - 13 『伝統的建造物群保存地区保存活動事業への補助事業』について、今年度も引き続き川越町並み委員会の保存活動事業に対して助成を行います。

評価軸 - 14 『川越氷川祭の山車行事保存会、伝統民俗行事保存会等への補助事業』について、川越氷川祭の山車の保存修理と保存団体への活動に助成します。

評価軸 - 15 『歴史的建造物再生・利活用マネジメントサイクル構築調査』について、景観重要建造物のカルテ化や金融商品、ファンド組成の促進を行い、歴史的建造物の流通促進の支援を行っていきます。

『まちづくり支援事業』について、平成27年度より喜多

院周辺地区を景観計画に基づく都市景観形成地域の指定を目指して、地域の方々と基準を検討しております。今年度指定を目指しています。

『川越城本丸御殿修景事業』について、今年度の予定はありませんが、現在塀のデザインを検討しております。

(引き続き、旧川越織物市場整備事業、旧鶴川座保存活用事業、歴史的地区環境整備街路事業立門前線について説明)

資料3

旧川越織物市場整備工事について、平成30年6月に本契約をしましたが、受注者から「当社の技術力ではできない」という口頭での連絡がありました。その後、当初の言い分と変わりました。設備工事との調整を市が怠っているということから、契約を解除するという申し出がありました。市としては、受注者が契約で定めた義務を履行せず、正当な理由無く契約解除を申し出たため、同年8月30日をもって、市から契約解除を行いました。

これから再発注すると平成32年度まで予算を設定しなければなりません。予算の補正を行い1年延ばして、平成33年3月末までに整備工事が竣工できればと考えています。

立門前線についてですが、旧川越織物市場整備工事の竣工に合わせて段階的に整備する予定です。道路を整備してから旧川越織物市場の工事に入るとなると、路面を傷めてしまう可能性があるためです。

旧鶴川座保存活用事業についてですが、部材の修復が難しく、復原は困難な状況です。また、保存するには採算面で問題があります。地元の願いは、商業ベースで界隈が活性化する起爆剤としたいということであるため、現在の民間事業者による事業計画となっております。施設概要は、1階が飲食店で、2階から4階は宿泊機能となることを想定しています。建物のデザインについては、都市景観形成地域なので景観に配慮した建物にしてもらうようお願いすることは可能かと思えます。また、旧鶴川座の時代の変遷について、施設に展示コーナーを設けて、歴史を伝えていく予定です。民間ベースのため地域の活性化につながるのであれば経済産業省の補助金を申請しようと考えております。進行管理評価シートの取扱いについてはこれから検討していきたいと考えております。

	<p>川越市蔵造り資料館耐震化事業について、平成29年6月28日から平成32年2月28日までの工期で請負契約をし、店蔵、添屋、住居棟、一番蔵の計4棟の耐震化工事を実施する予定でした。10月1日、受注者が民事再生法適用の申し立てを東京地方裁判所に行った旨の連絡が入り、10月5日に民事再生手続きが決定しました。10月21日には受注者から契約解除の通知がありました。現在は、市が現場を管理している状況です。</p>
山野委員	<p>大変心細い話。旧川越織物市場の解体業者と工事業者は異なるのか。</p>
事務局	<p>あくまで設計委託の中で、解体して調査をしているので、工事に関しては別の発注となります。</p>
牧野委員	<p>入札後の契約解除ということだが、入札に参加した業者は契約解除に至った1者のみであったのか。</p>
事務局	<p>入札は2者でしたが、もう一つの入札参加者は、川越市蔵造り資料館耐震化工事で民事再生法適用に至った受注者となっています。</p>
牧野委員	<p>大変心配な状況ですね。工事着手が遅れることにより、解体した部材について、損傷等の心配はないですか。</p>
事務局	<p>部材を丁寧にばらして、屋内の旧学校給食センターに保管しています。部材自体100年以上経っているため、部材は傷みが見られます。 そのため、場合によって燻蒸などの処置をする必要が出てくるかもしれません。</p>
牧野委員	<p>保存環境が変わると眠っていた害虫等が活動し、思いがけない損傷を引き起こすものです。保管中にも注意を払ってください。</p>
宮本委員	<p>指定文化財やそれ以外の歴史的建築物の修復については、誰でも出来る工事ではないと思われませんが、公共工事となると既存の契約システムに対応させる必要があり、いろいろと課題が多い状況です。</p>

石黒会長	<p>大変心配な状況ではありますが、この場では新しい技術的提案を行うことも出来ないため、行政の担当者を信頼して、進めてもらうしかない。見守りましょう。</p>
事務局	<p>報告事項 事務局より報告事項4点の説明を実施</p> <p>(1)歴史まちづくり法10周年記念シンポジウムについて 平成30年5月11日にウエスタ川越にて開催され、全国の行政の担当者、まちづくりの専門家、市民等が参加しました。最後に川越市長が代表で歴史まちづくりに関する共同宣言をしました。</p> <p>(2)歴史的風致維持向上支援法人の指定について 平成30年5月11日、シンポジウム終了後、懇親会の中で、NPO法人川越蔵の会が歴史的風致維持向上支援法人に指定されました。そのときの様子をホームページにアップしております。 修景ガイドランについても川越蔵の会が作成しており、歴史的建造物に合わせて修景する方法を、事例を通して紹介しております。</p> <p>(3)歴まちカードの配布について 歴まちカードは国交省が行っている事業で、認定都市に行くともらえるものです。関東甲信越の13都市が賛同してカードを作成しています。川越市では8月23日から川越まつり会館で配布しており、1人1枚の配布で、月に200枚程度配布されており、現在約450枚配布しております。</p> <p>(4)計画期間終了までのスケジュール等について 歴史的風致維持向上計画について、毎年の進行管理評価と併せて、中間地点、最終地点に評価をします。平成32年に計画終了となり、最終評価が行われます。</p> <p>(以下、質疑応答)</p>
山野委員	<p>最終評価について、これでは認められないといったことはあるのか。</p>
事務局	<p>作成した自己評価についてご意見いただければと思います。たとえば、ある事業についてまだ計画が完了していないのではないかという話があれば、次期計画でその内容を盛り</p>

山野委員	<p>込むなど意見を反映することができます。</p> <p>平成21年に認定された自治体は計画が終了し、最終評価をしているが、そこで完了しているのか。</p>
事務局	<p>現在第1期計画が満了した全ての自治体が、引き続き次期計画を策定しております。</p>
石黒会長	<p>今後の計画について、行政としてはどのように考えているのか。次回の協議会の議題になると考える。本計画の反省点や次期計画をどうしていくかについて、来年早々に協議会で報告いただきたい。</p> <p>その他 委員からその他意見等なし。</p>
事務局	<p>次回の歴まち協議会については2月中旬頃を予定している。</p> <p>閉会</p>